拓水

題字は　県漁連三浦会長

9月号

No. 192

発行所
兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産業改良普及協会
神戸市兵庫区新在家町 123
発行人　三浦清太郎
TEL 671-6685・681-6954
編集　拓水編集委員会
発行日　毎月　30日
一部10円
昭和32年10月18日
第3種郵便物認可

PCBガイドライン設定に際し きれいな漁場を 取りもどすまで頑張ろう

このたび国ではPCBガイドラインが設定されたことを契機に次のような今後の対策が同時に発表されました。

しかしながら長年にわたって我が国PCBの大半が生産され続けて来た製造工場を控える本県内海漁業はいちはやくPCB問題の渦中に立たされ、他県に先がけ直接或は関接に甚大な影響を被むっており、我々本県漁民は全力を挙げてPCB公害に対する抜本的な対策並びに、ガイドライン発表に当っては同時にそれによって起る漁業に対するあらゆる影響について万全の対策が確立されるよう再三、再四にわたり国・県の関係機関に陳情し、要望し続けてきた要旨（次に掲げる具体的要望事項）とは程遠いものであることが思い知らされた次第である。PCBの漁業への影響は問題点が報道される都度深刻の度を加えておりこの問題がいつまで続くのか、どう変転拡大するのか容易に予測すらできない現状のため関係漁民の不安は増大する一方である。

国・県におかれては目下前進的な姿勢で各種の調査、研究が進められており、日ならずして抜本的な対策が確立されるものと信じ且つ期待しておりますが、我々漁民としてはこれ等の問題が早期に解決され安心していつまでも漁業が続けられるような漁場環境を取りもどすまで、ねばり強く、いきの長いしかも強力な運動を積極的に展開して行くことを更めて漁業者の皆さんとともに再確認するものである。

PCB対策に関する要望

PCBガイドラインを漁「り」とレッテルを貼られた業者サイドから考えても、以上、これを漁獲して消費PCB含有量の大きな魚貝者に提供することは出来な類は「国民の健康に有害な」とするものは明白である。

又たとえ基準以下の含有量の魚貝類であっても、消費動向を受けて需要が減少し価格が低落すれば当然、生産意欲が減退し漁業経営は根底から成り立たぬことになるのは明白である。

このため漁業者は操業不能となったり、又たとえ操業出来たとしても経営は成り立たずその打撃ははかり知れないものとなることが予想される。

これ等予想される事態は漁業者にとっては何一つ責任のあるところではなく、総べて過去の経済成長から生れたヒズミの結果であり漁業者は全くの犠牲者である。

これは一にかかって関係企業の責任ないしは国・地方自治体における政治行政の責任に帰一されるべきであり、この結果に対し強力な補償救済措置が講ぜられなければならない。

このような基本的態度のもとに次に掲げる具体的対策について早急に且つ万全の措置が講ぜられることを強く要望します。

具体的要望事項

一、因果関係の究明並びに将来におけるPCB汚染の進展を防止し、漁場環境を保全するため汚染源の根絶をはかられたい。

二、既にPCBにより汚染されている漁場において漁業者が何の懸念もなく操業ができ、漁獲物が安心して消費者に供給しうるよう国・県は最大限の研究努力を傾注して速かに復旧されたい。

三、ガイドライン発表にあたっては、一般国民の必要以上の恐怖心を除去するため、汚染度合が人体に及ぼす影響について、その相関関係をきめ細かく、同時に表示されたい。

四、ガイドラインに外れた魚貝類等の処分方法並びに損害補償を明確にされたい。

五、PCB汚染の影響による価格低落等漁業の被むる経済的損害の救済措置並びに今後操業停止又は休業の止むなきに至った関係漁業者はもちろん、操業を継続しても収入激減によって生計を営むことのできなくなった漁業者に対しても、強力な補償措置を講ぜられたい。

六、操業の停止・事業休業の処分対策、損失補償は総て国・県の責任において措置されたい。

七、漁業協同組合自体の経営不安に対する対策として債務の停滞、資金の回収不能等の事態に対し心要にして充分な措置を講じられたい。

八、現に漁協あるいは養殖業者等が所有しているイカナゴ、イワシ等冷凍餌料の処分対策、損失補償は総て国・県の責任において措置されたい。

九、ハマチ養殖業についてはなお、養殖経営を継続しうる前提において餌料買換えのための資金融資を前号に準じて措置されたい。

十、漁業者がノリ養殖等への漁業内転換を実施する場合の資金調達ならびに漁場の確保について措置されたい。

十一、瀬戸内海における海洋汚染による漁業被害に対し、国・地方自治体及び関係企業による漁業被害救済基金制度の創設等を含む、特別法の制定。

（県漁連公害対策委員会）

PCB対策に関する国の緊急重点対策

P・C・Bガイドライン設定に伴なう

魚や肉などの主要食品と容器包装中にふくまれるPCBの暫定基準値が決ったことは、先月号で報道し周知のことでありますが、このことに伴ない、水産庁では早急に主要魚介類の点検調査を実施することになっております。その結果いかんでは、さらに三〇ケ所の水域を選んで精密調査を実施する計画である。この精密調査はそれぞれ二〇〇検体ずつ採取して、くわしく調査する予定。

一方、政府はかねてPCB汚染対策推進会議（関係各省庁で構成され、環境庁が総轄する）を中心として総合的対策の取纒めや具体的実施を進めてきたが、今回、PCBの食品等に関する暫定的規制値が設定されたことに伴なう当面の緊急重点対策として、同会議は要旨つぎの具体策をとりまとめ、実施することになった。

一、暫定的規制値設定の意義の周知徹底

暫定的規制値設定の意義が正しく理解されるよう、都道府県、市町村、および関係業界に対して周知徹底をはかる。

二、食品等に対する対策

①生鮮魚介類に関する対策

現在までの調査結果等にかんがみ、生鮮魚介類については次の対策をおこなう。

PCBによって魚介類が汚染されていると考えられる漁獲水域において、主要な魚介類を対象として、全般的な点検調査を行ない、必要に応じてさらに精密調査を実施する。

この結果、暫定的規制値をこえた魚介類が相当の割合で検出された場合には、関係都道府県とも協議し、当該漁獲に関する自主的な規制についての指導等の措置を行なう。

また、精密検査の結果に基づき常時、監視を必要とする特定の魚介類について漁獲水域を限定して定期的な監視を継続して行なう。

なお、流通段階における監視点検の結果、暫定的規制値をこえるものが検出された場合には、必要な措置を指導するとともに、さらに当該漁獲水域について、同様の精密調査、定期的な規制についての指導等の措置を行なう。

これ等の監視点検の結果からみて、必要な場合には具体的な事例に即した漁業被害の救済措置を講ずるものとする。

②その他の食品等に関する対策　（省略）

③検査機関の検査体制の拡充と保健衛生対策の推進

食品等に対する監視点検等を円滑に実施するため国および地方公共団体における検査機関の検査能力の拡充をはかるとともに、さらに食生活の指導その他、必要な保健衛生対策をはかるものとする。

三、環境改善対策

①工場排水の規制

PCBの排出等にかかる暫定的指導指針（環境庁水質保全局長通達五三号、昭和四七年七月十七日）を設定したので、これに基づき関係業界等に対し指導の徹底をはかる。

②PCB含有製品による汚染の防止

PCB含有製品のうち再生紙については製紙業者に対し原材料、故紙の選別をさらに徹底するよう指導するとともに、その他の製品についてはPCBの使用の禁止等をさらに徹底させる。

③PCBを含む廃棄等の処理

PCBおよびPCBを含む廃棄物については、それぞれの特性に応じた処理方法を早急に開発するとともに、それまでの間はPCBを含む廃棄物等の保管、管理を徹底させることとするただし一応、無公害化処理に重点をおいてプロジェクトチーム方式により総合的に調査研究を推進する。

①汚染実態の把握
②汚染機構の解明
③人体影響の解明
④分析方法の技術開発
⑤処理技術の開発

四、調査研究の推進

四六年度に実施した調査研究の成果をふまえて、四十七年度においては次の課題に重点をおいてプロジェクトチーム方式により総合的に調査研究を推進する。

①汚染実態の把握
②汚染機構の解明
③人体影響の解明
④分析方法の技術開発
⑤処理技術の開発

五、汚染物の処分対策

PCB含有製品のうち再生紙については製紙業者に対し原材料、故紙の選別を徹底させることとする。

あるいは長期間保管することが困難であると目されるものについては、関係省庁の指導のもとに環境の二次汚染が極力生じないような焼却、または埋立てを行なうこととする。

—お知らせ—

第24回全国漁港大会ならびに漁港視察について

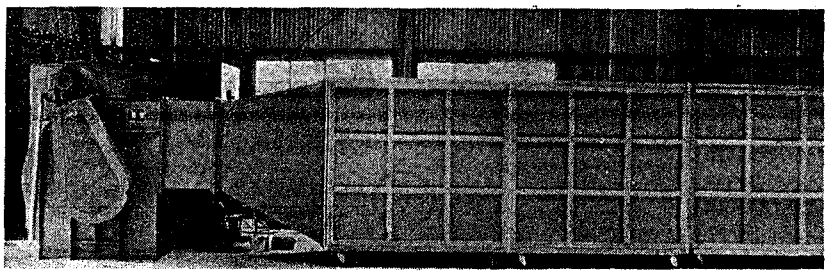
兵庫県漁港協会

恒例の本年度標記大会については関係の向にすでに御連絡申し上げたとおりですが、ここに本誌をお借りして再度お知らせします。申込まれた方は必らずご参加されるようお願いいたします。

記

1. 主催　社団法人　全国漁港協会
2. 後援　新潟県　新潟県漁港協会
3. 日時　昭和47年10月17日（火）午前8時30分開会
   〃　10月19日（木）午後解散
4. 場所　新潟市　体育館
5. 視察　佐渡（両津、小木、相川、尖閣湾、佐渡金山ほか）
6. お願い　出席者の申込みはすでに締切っておりますが、申込者で取消される場合は必らず9月28日までに当協会あて御連絡下さるようお願いいたします。

魚類乾燥の冷風乾燥機



<新しい機構>
14時間で冷風完全乾燥　素晴しい方式で業界をリード

藤木式魚類乾燥装置

乾燥品　イワシ、煮干、サバ、開干、イワシ丸干、タラ、サンマ シシャモ、ニシン、珍味のり24時間、イカ30時間、コブ8時間　水イカ、味醂干、開き（25センチ物）7～8時間

フジキ　藤木産業株式会社
本社　松山市山越町1丁目272　電話0899（22）2311
営業所　松山市千舟町7丁目7　電話0899（45）3411

近畿ブロック漁協職員研修会盛会

忘れかけている協同精神

理解と対話に成果

過去3ケ年全漁連は国の「漁協役職員研修事業実施方針」にもとづき、漁協経営の近代化および事務能率の向上等を促進し、漁協事業の総合的推進を図るため、各ブロック毎に漁協役職員研修事業を実施している。

本年は最終年度にあたり、先ず近畿ブロック漁協職員研修会は去る八月二十二日～二十四日、京都駅前「ホテル佐野家」において約百名が参加して行なわれた。本県からは二十七名が出席し熱心に受講していた。

研修は一日目「協同組合運動の原点を求めて」＝漁村教育会専務理事、野中六郎氏・二日目「漁協経営と組織開発」＝日本コンサルタントグループ・能力開発研究部長糸魚川昭生氏、三日目前半は前日につづき糸魚川氏の講義、後半は時事解説「新政権後の日本経済の動向」＝元日経新聞社編集局長今堀努氏の講義とつづき二十四日正午終了した。

「協同組合運動の原点を求めて」については昨年の研修内容にも関連しているが、協同組合の定義、見方組織等について細かく解説され、特に協同組合の健全且つ円滑な運営は協同組合そのものの理解であり、対話であることが力説されている。

そこで円滑な運営の要件をまとめてみると

(一) 民主主義の価値を認める。

(二) 協同組織は人間の組織であるとする認識

(三) 協同の活躍する場は経済の分野ばかりでない。

(四) 協同組合のエネルギーは、組合員の「自らの努力」である。

(五) 協同組合の中に「奉仕」はない。

(六) 協同組合の民主主義は「赤の他人」の中の民主主義ではない

(七) 理事は、組合員の私的代理人ではない。

(八) 多数決の結果が常に正しい方向を示すとは限らない。(少数意見の保護を忘れてはならない。)

(九) 組合員の「批判力」が組合の新陳代謝を助けるものである。

(十) 何ごとも「オープン」にして能率的である。

(十一) 組合は、組合員と人間としてつき合うこと。

(十二) 民主的運営以前の問題がある。(約束を守る、時間を守る、ルーズにしない。他人に迷惑をかけない等々、これらが無意識のうちに行なわれるべき)

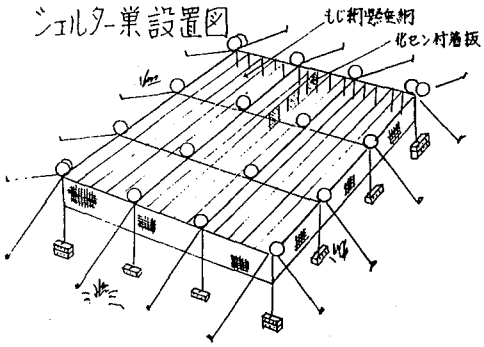
以上のようなことが、組合員幹部役職員に深く認識されない限り、漁協の合理的な運営と発展はのぞめない。

今日、漁業協同組合を取巻く諸情勢は筆舌に尽し難く厳しいものがあり、古き良き時代の夢に今でもこだわっている漁協こそ、変身をはからねばならない。

今や漁協は根底から改善し、合理化をはからねば「明日の発展はのぞめない」という切迫した時であり漁民一人一人の心の切り換えが新時代に対応しうる漁業経営に連がるものではないだろうか。……と痛感する内容のものであった。

(県連U・T)

(次号において、「漁協経営と組織開発」の内容について掲載する)



—赤穂市—

栽培漁業パトロット事業

ガザミの中間育成新方式で始める

兵庫県では、昨年度からクルマエビに続く栽培漁業の対象種としてガザミをとりあげ、従来の放流管理技術開発と追跡調査だけにとどめず、資源生態漁場調査をも加えた形で栽培漁業パイロット事業を推進しているが、今年度も去る9月19日、台風一過秋晴れの赤穂市千鳥突堤内のパトロット漁場に、瀬戸内海栽培漁業協会伯方島事業場より同種苗一〇〇万尾が運び込まれた。

同漁場における今年度の施設はシェルター(隠れ場)方式といい、昨年度の開網方式より一段と開放的なもので種苗の成長生態に合致させた構造となっている。これは、漁場内の満潮時水深一・八メートルのアジモ地帯に50メートル平方の網丈〇・八メートルの垂幕様のモジ網による囲いを設け、囲内にも多数の付着用隠れ場を垂下した施設で種苗が稚ガニに育つに従って、底生活に移ってゆくのに都合が良いと考えられた方式である。

管理運営には、地元、赤穂市及び赤穂漁業協同組合が全面的に協力され、又調査には県立水産試験場が主体となって当り、栽培漁業の新しい対象種として、先躍のクルマエビに追いつき追い越せと努力が注がれている。

去る八月十九日家島群島北西四キロの海上(通称上シズモ礁)において、東神油槽船会社の小型タンカー第五信宝丸(四九九トン)が座礁、大量のC重油が流出し、西播海区漁業に甚大な被害を与えた。

事故発生と共に関係漁協は監視警戒にあたったが、潮流、風波の影響を受け、広範囲に拡散した油は姫路沖ノ福浦沖に至り、定置漁業、漁船漁業に多大の損害を与え、又、上シズモ周辺では一部、中和剤を散布したため、家島、坊勢両漁協は当分出漁出来ない状態となった。

今回の事故で漁業者は二次公害を恐れ、中和剤の散布に絶対反対したが、そのために油処理会社は、手間のかかる吸着回収を嫌い、早々と引きあげるという結果を招いた。海上保安部では加害者に対する命令は出せても、処理会社には出せない状態である。

加害者、又は保安部の油処理作業がもっと漁業者サイドで進められ、且つ誠意をもって実施されるべきではないだろうか。

頻発する流出油事故

吸着回収は当然の措置

—誠意ある作業を—

重油により大量斃死した養殖赤貝(8・22室津沖)

開催要領決定さる!!

全漁連主催「近畿ブロック漁協役員研修会」

1. 目　的
漁業経営の近代化および事務能率の向上等を促進し、漁協事業の総合的推進を図るため全漁連は国の「漁協役職員研修事業実施方針」に基づき漁協役員を対象とする研修事業を行ない漁協の健全なる発展を期しわが国水産業の振興に資する

2. 研修日程
第1日目　昭和47年10月26日　13時～17時
第2日目　〃　27日　9時～17時
第3日目　〃　28日　9時～12時
(第3日目昼食後解散)

3. 会　場
神戸市生田区波止場町1番地
「神戸タワーサイドホテル」
電話078-351-2151(大代表)

4. 研修内容及び講師
「協同組合運動の原点を求めて」
漁村教育会専務理事　野中六郎
「漁協経営の近代化のための体制づくり」
日本コンサルタントグループ常務理事　遊佐　健治
前年度の内容と重複しないために現在まだ検討中の段階である。

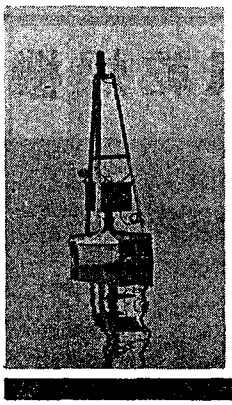
5. 受講者の範囲
近畿5府県の漁業協同組合役員 100名(内本県割当35名)

6. 費　用
受講者の旅費、宿泊費は受講者負担とする。(宿泊費他雑費として、一人11,000円を会場にて徴収いたします)

7. 申込先及び期日
昭和47年10月15日までに兵庫県漁連にお申込み下さい。
(1漁協当り参加人員は特に制限しませんが、申込みが多数の場合は制限される場合もあります。)

余裕馬力の差が
大漁をお約束します
新発売
●内海沿岸漁業に最適
M3G＝30馬力 1400回転
●内海沿岸の底引きに最適
3GC＝農林15馬力
1200回転
M3G
ゆたかな人間環境つくり
クボタ マリンディーゼル
久保田鉄工
本社・大阪市浪速区船出町2丁目 ☎631-1121 ☎556
富松工場・富松市内町1の13 ☎51-7931 ☎761-11
東京支社・☎279-2111 ☎103　北海道支店・☎231-8271 ☎060
福岡支店・☎74-6231 ☎810　広島営業所・☎21-0500 ☎730
名古屋支店・☎563-1511 ☎450　富山営業所・☎4-3585 ☎050
仙台支店・☎25-8151 ☎980　ディーゼル工場・☎41-1121 ☎590

クレモナ
海苔網
(冷蔵網)
海苔養殖の頼もしい担い手
おかげさまで全国海苔網の95%以上にクレモナが使われています
クレモナたから海苔網
富山式クレモナ海苔網
タイトウのクレモナ海苔網
アミカン式クレモナ海苔網
ヒラタのクレモナ海苔網
クレモナふしなし海苔網
クレモナまるきよう海苔網
クレモナせと海苔網
クレモナブゼン海苔網
クレモナスズラン海苔網
クレモナケンモウ海苔網
クレモナ光鯛海苔網
(順不同)



最高の性能と
最大の実績を誇る…
ブイの王様
ゼニライト
あらゆる漁場にあわせてゼニライトは約40種類をそろえて皆様の御用命をお待ちしております。
お問合せは各県漁連へどうぞ。
株式会社銭屋アルミニウム製作所浮標事業部
池田市豊島南2丁目176—1・Tel・0727(61)231・Telex・5322—235
長崎Tel・0958(26)6653・Telex・7524—34・東京Tel・03(372)3681
Telex・252—2097・札幌0122(92)2571

8月の漁況と海況（内海側）

◉海　況

7日～8日播磨灘で実施した海洋観測結果による水温分布は東部で各層とも25.0℃台で平年並かやや高目，北西部～中・南部にかけては表層27.0～28.0℃を示しやや高目，中層24.5℃内外で1.0℃低目，北西部の底層は逆に24.0℃内外で1.5℃高目，中～南部にかけても22.5℃で1.0℃高目を示しているが家島群島西島～鳴門見透し線上海域は上・下層の温度差が5.0℃で他の海域に較べ目立っている。また本月上旬～中旬にかけて播磨灘全域とくに家島群島周辺で近年にない赤潮の異常発生をみた。一方17～18日の大阪湾西部では各層並びに，地域的な温度差はあまりみられず26.0℃台であった。また紀伊水道北部については東部で表～中層26.5℃内外，底層24.4℃で平年よりやや高目，中部では表・中層26.3～27.0℃で平年並，底層25.0～25.5℃で1.5℃内外高目，西部各層25.5℃～26.0℃で平年並。また明石港東の定置観測結果では上旬平均25.2℃，中旬26.2℃で前年及び平年差で0.5℃内外高目に推移している。

◉漁　況（概況）

本年夏の播磨灘は近年にない赤潮の異常発生を見，本月上旬～中旬にかけて家島群島，淡路丸山，福良地区の各ハマチ養殖場では連日ハマチの大量斃死を見，とくに家島群島では越年魚，当才魚ともに殆んど全滅状態となった。しかし漁船漁業は盛漁期で例年どおり各地とも底曳網を中心として一本釣，延縄，曳縄，刺網など活況を呈している。小型底曳網の対象魚としては紀伊水道北部でエビ類，アナゴ，タコ，カマス，シャコ，イカなど，大阪湾，播磨灘ではカレイ類，エビ，タコ，アナゴなど。一本釣曳縄では淡路南部でタチウオ，タコ，アジ，タイ，エソ，大阪湾北西部及び播磨灘東部ではタチウオ，アジ，ハマチ，スズキ，タコなど。延縄では南部でハモ，アコオ，タイ，明石瀬戸及びその周辺ではベラ，アコオ，メバル，グチなど。刺網では友ケ島水道周辺でキス，ベラ，沼島周辺でクルマエビ，エソ，グチ，岩屋周辺でキス，タナゴ，アイナメ，カレイ類などが主対象魚となっている。

◉各　地

（註・以下1日1隻当りの平均漁獲量，@は1㎏当りの単価円，隻は操業隻数）

※明石浦　小型底曳タコ15キロ@500，メイタカレイ7キロ@1,500～2,200，エビ8キロ@650，アナゴ5キロ@700，60隻。各曳縄タチウオ200～300尾1尾60～100，10隻。マルアジ120尾1尾120～180，60隻。ハマチ20尾@800～1,000（目廻250～300g）各延縄ベラ15キロ@850，2隻。アコオ15～20キロ@2,500～3,000，5隻。メバル，アナゴ20キロ@1,000，5隻。グチ30キロ@300，5隻。ブンチン漕イシカレイ15～20キロ@900，タコ5キロ@450，5隻。

※岩　屋　小型底曳エビ10～15キロ@700，カレイ2～3キロ@1,250，ハモ1キロ@1,500，アナゴ1キロ@650，35隻。タイ五智網3～5尾（目廻り1.5～2.0キロ）@3,800～4,300，3隻。マルアジ曳縄60～150尾1尾100～130（目廻160～180g）60隻。各一本釣，スズキ4～5尾（目廻1㎏内外）@3,000～3,500 20隻。タコ5～8キロ@300，15隻各延縄メバル，カサゴ5～6キロ@1,100 6隻。アコオ8キロ@2,500，グチ5キロ@300，2隻。ベラ20～30キロ@青900，赤500，8隻。アナゴ籠25キロ@900，1隻。キス刺網10～15キロ@900 5隻。タコ壺縄30キロ@500，5隻。碇刺網タナゴ20キロ@250，アイナメ15キロ@850，カレイ8キロ@1,200，3隻。

※由　良　タイ漕網タイ16キロ@3,100，3隻。小型底曳アナゴ13キロ@700，白サエビ10キロ@800，タコ6キロ@600，その他27キロ@220，50隻。各刺網，キス25キロ@650，11隻。ベラ10キロ@800，タコ6キロ@600，その他27キロ@220，25隻。各延縄ハモ30キロ@1,000，11隻。アコオ7キロ@2,500，タイ3キロ@3,300，8隻。タコ壺縄35キロ@650，1隻。各一本釣，タイ4キロ@3,300，20隻。アジ7キロ@800，20隻タコ8キロ@550，40隻。タチウオ曳縄70キロ@180，40隻。突棒アワビ5キロ@1,000，サザエ4キロ@450，10隻。

※沼　島　小型底曳カマス50～80キロ@80エビ25キロ@380，カワツ4キロ@850，アナゴ5キロ@200，エソ10キロ@110，シャコ6キロ@75，イカ10キロ@75，41隻。タイ釣2キロ@大3,000，中2,500，小1,800，3隻。各曳縄，タチウオ170キロ1尾25～30，22隻。エソ100キロ@110，20隻。アジ10～20キロ@500 10隻。刺網クルマエビ3～5キロ@3,100，エソ5キロ@60，グチ5キロ@110，23隻。タコ壺縄20キロ@400，3隻。

※福　良　小型底曳白サエビ1.5キロ@2,100，カワツ5キロ@1,240，小エビ15キロ@活480，死130，ガザミ5キロ@1,100ウシノシタ3キロ@380，20隻。タチウオ曳縄150キロ@125～170，120隻。タコ釣15キロ@320，10隻。タコ壺縄60キロ@500，3隻。八田網小アジ150～200キロ@130～150，1統。

◉本月の特記事項

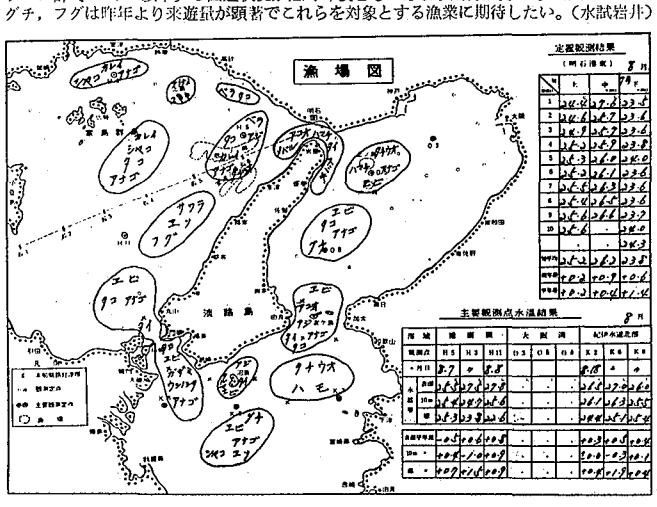
※昨年，一昨年と好調であった秋サワラ漁は本年はサゴシ群の来遊量が少なく大阪湾，播磨灘における曳縄，流し網とも不振である。

※大阪湾，播磨灘でのタチウオ曳縄は中旬よりかなり低調となったのに反し紀伊水道北東域では連日200～300隻の出漁船をみ，昨年に引続き豊漁が持続している。

※明石瀬戸及びその周辺海域で中旬～下旬前半にかけてハマチ（250～300g）の集中的な好漁があった。

◉今後の見込み

タチウオの主群は友ケ島水道南部に停滞しており同海域での曳縄漁は引続き好漁が持続するだろうが，反面内海への補給が低調なので大阪湾上ノ瀬，沖ノ瀬，播磨灘鹿ノ瀬，室津ノ瀬周辺漁場では入込み待ちの状態で暫時低調が続くだろう。また秋サワラについてはサゴシ群（1.5キロ以下）の回遊状況が悪く今後ともにあまり期待が持てないが，ハマチ，グチ，フグは昨年より来遊量が顕著でこれらを対象とする漁業に期待したい。（水試岩井）



第四次漁災運動はじまる

このことについては本紙一七〇号で一応掲載しましたが，なお一層の理解と協力をいただくための参考としてこの運動のねらいとする事項についてふれてみます。

漁災制度は発足以来数回に亘る手直しを経て現在に至っているが，今回の第四次漁災運動によって，制度のしくみの基本となっている事項についていわゆる抜本改善を要求しようとするものであります。それは「平易で魅力のある漁災」にしようとするのがねらいです。

漁災制度は復雑でわかりにくいというのが今までの共通した意見です，一回や二回の説明では納得してもらへないのが通常であってこんなことでは漁業者になじまれない，そこでこれをできるだけ平易なものに直す必要があるのです。次に利用者にとっては，できるだけ少ない掛金負担で，でき限り大きな補償を受けたいというのが人の常ではないでしょうか。この関係が魅力の有る無しにつながる訳であります。

そこで今回の運動では，このような内容にできるだけ近づけねばならないとして，昨秋来共済団体の手でその原案を練り上げ，本年七月に開催された全国漁災地方本部長，事務局長会議で改善要望事項その他が決定されたのでありまして，これによって運動が本格的に発足したのであります。

要望事項では，先づ漁獲共済をとり上げています。これは制度の基幹とならねばならない漁獲共済の加入の仲びが，養殖共済のそれに比べて相当にぶっていることによるものであって，これは最近急速に変りつつある漁業経営の実態に適合していないことが主因となっております。

一，補償水準（共済限度額）の引上げ

漁獲共済に加入する場合の限度額の決め方は，まづ過去三ケ年の水揚額を，最近年次のものからそれぞれ3，2，1倍をし，6で割るという加重平均をした額を基準漁獲金額とし，更に過去四ケ年の水揚額の変動の状況を一定の計算式で割り出し，その結果九〇，八〇，七〇％の三区分に分類してこの率を更に乗じた金額にするという復雑で難解なものであること，このように割り出される額が最近における魚価の上昇傾向からみて，甚だしく低い額で魅力に欠けるといったことから，魚価の上昇が充分反映するよう，更に漁船の大型化，近代化が基準漁獲金額に反映するような計算に改め，補償水準を引上げ，しかもわかり易い算式を採ることがねらいとなっています。

二，義務加入制のとり入れ

現在漁業共済は任意加入制となっているが，漁業経営上不可欠なものであるとする性格からすれば，既に十年に近い年数を経過している今日，何らかの強制力の働く加入方式に改める必要がある。農業共済は強制加入制をとっているが，漁業共済の場合には法律上問題があるとして，漁船保険のように義務加入制をとり入れることにしようとするものであります。これが全漁種に及ばなくとも，例へば小型漁船漁業だけを対象とした場合であっても，全国的には加入率は一挙に上昇するであろうし，多数加入による危険分散ができて掛金負担の低減ということが十分考へられることであります。

三，国庫補助の強化

国の助成は，現在掛金補助等の形で与へられているが，異常災害部分の掛金は全額国庫で負担する等助成を大幅に拡充することによって，加入者の負担を軽減する。また漁協にも加入の制合に応じた事務費補助が支払われているが，この助成を強化する必要があるとするものです。

四，養殖共済制度の改善

(1) のり養殖共済

のり養殖の技術が，近年進歩して生産量も増大し，安定化しているので，現行の物損保険方式では実状に合致しない点が多いというのが大方の見かたで，そのため生産物の品質低下も含めて，収獲高を補償する方式に改めるべきであるとするものです。

(2) はまち養殖共済

はまちは，他の種類と比べて加入率が一番高く普遍化しているもので，また共済収支の面からみても比較的安定しているものであります。ところが，この八月赤潮の異常発生によって，本県をはじめ香川，徳島等ではまちの大量斃死という未曽有の大災害を受けた。このために関係業者の間では，共済に対する再認識とともに，制度内容の強化の声が急拠に高まって，既に中央関係筋に要望を上げているのが実状であります。

従ってこの運動の要望事項にも組み入れられ，すみやかな改善を期さねばならないのであります。

以上の他に，新種共済の実施や，国の保険のしくみの合理化の問題がありますが，これは省略いたします。

漁災制度は，全国漁業者の熱意と団結の力によって獲ち得た制度です。制度をより良くし，盛りたて，利用するのも漁業者の手にかかるものです。全幅のご協力によって十二分の成果が挙がることを期待いたします。

健康と無事故でつなげ　船と家
災害を未然に防ぐ　環境整備
日を決めて点検しよう　設備器具
船員災害防止協会

実用新案登録（903180号）
特殊ホーロー加工
兵庫県立工業試験場指導作品
ニューママトップ
御進物
御贈答品として
—特　長—
1. 煙と生臭い匂の出ない焼物器
2. 副謝熱で焼くので，裏返へさずに「コゲメ」がつき味は最高
3. 早く焼けるので燃料費は僅ですむ，しかも栄養価を損じない
4. 魚・肉・鮒・野菜等を同時に焼いても匂いは移らない
5. 油が飛びちらないので，清潔で後始末がよい
6. モダンで一寸した「オーブン」代りです

製造元　兵庫県氷上郡山南町
下滝金属工業株式会社

四十七・七・八異常海象による
被害救済の方針決る

七月～八月上旬播磨灘全域にわたって発生した赤潮により、本県ハマチ養殖、定置、漁船漁業等は壊滅的打撃を被った。

この対策として国は天災融資法を適用することを決定したが、県においてもこの程、融資対策を講ずることを明らかにした。

一、被害漁業者の有する負債及び経営資金で、一年以上の長期資金を要する者については、

貸付利率　年三%以内
貸付期間　三年以内
貸付限度額
個人　一千万円
法人　五千万円

利子補給率
県　三・五%以内
市町村　一%以上
融資枠　五億円

二、被害漁業者の今後の事業経営に必要な資金は「漁業振興資金制度」が適用される。

貸付利率　年四%以内
貸付期間　一年以内
貸付限度　個人・法人ともに一千万円
利子補給率三・五%以内
融資枠　三億円

三、以上の資金は兵庫県信漁連の資金を融資し、兵庫県信用基金協会の保証を付することになる。

近年ますます激化する水質汚濁と、それに起因する赤潮問題等々、播磨灘沿岸の漁業は壊滅の危機にある。今こそ漁民は団結と統一した組織力をもって、公害絶滅に立ち上らねばならない。

我々の生活の場である海を守るために……。(T)

竜宮城へ ②
―イシダイ―

竜宮城のダンディ　イシダイ

魚体は40㎝雌らしい。♀をダンディとよぶのも変だが？

イシダイは、暖流の影響下にある日本の磯に、普通にみられる種類である。

私は、このイシダイとつきあいだしてかれこれ七年間にもなる。小は二㎝から、大は七〇㎝のイシダイまでつきあい研究テーマにもした。

これほどの間柄であるから、イシダイに関しては、ほとんどのことを熟知するようになった。

さて、イシダイは冬、岸近くの浅い磯にはみられなくなる。(他の磯魚についても大体そうである)

その期間は、一月～三月で水温上昇にともない深所の越冬地より、岸に接近してくるのは大型の成魚群で産卵のためのようである。

やがて八月中旬になると今年うまれのイシダイ稚魚から成魚までがそろい冬まで岸近くの浅所ですごす。

これがおおよそのイシダイの一年間の生活サイクルである。

イシダイは非常に好奇心の強い魚で、ある時岩の間のメバルをみていた時、頭のうしろに何かケハイを感じたのでふりむくと、二〇㎝位のイシダイが同じようにメバルをみている？のである。もちろん、私がふりむいたとたんイシダイは、にげてしまったが。

さらに小さいイシダイ(〇才魚→三㎝～四㎝)はダイバーをつつきにくるのである。夏もおわりに近ずくと、こやつらが大量に出現して、私をなやますのである。

潜ってジッとしていると突然、太モモに、何ともいえない痛みがして、思わずふりむくと、三㎝～四㎝位のイシダイがかならずいるのである。これに、マークされると手でおっぱらった位ではダメで、かなりはなれた所に移動するか、岸にあがってしまうしか方法がない。

こいつを、チンボカミとよぶ地方があるらしいが、なかなかうまくつけたと思う。

しかし、稚魚は黄色の体に青いシマがはいってなかなかきれいで、顔つきは口がプーッととんがり、目がクリクリして、どことなくぬけた感じでかわいいものである。好奇心は大型のイシダイでもかなり強く、イシダイをつく時はこの習性を利用する。

水面から、海底地形を確認して、いそうだと思うところにとにかくもぐってジッとまつ。最初ダイバーの侵入に対してイシダイは岩穴の中ににげるが、静かにまっていると、まず小型のイシダイが出現する。

これはやりすごし、さらにまっているとやがて遠くの方から大型のものがまっすぐこちらにやってくる。そして三㎞ほど手前でゆっくり向きをかえ、弧をえがくように遠ざかり、又接近してくる。これをくりかえし、射程距離にはいった時につくのである。このようにじっとまつということはつらく、息の短かい人では小型のイシダイが出現した時点で水面にもどらねばならず、大型のイシダイ出現をみることができない。それゆえ、息とらえの長短によって、同一場所に潜水してもみてくる魚が違ってくる。このイシダイのつき方は、大体他の魚にも応用できる。

イシダイはつかれるとググーというかなり大きな音を発する。

小さいものではこの音はきこえない。この音は何のためかしらないが、おそらく、仲間に対する危険信号となり、種族維持のための一つの習性ではなかろうか。

イシダイは、カニ、フジツボ、ウニ、貝類等、非常に堅いものをたべている。それだけ歯がじょうぶなわけである。私が、食物をしらべていた時、おもしろいことに気がついた。それは成魚のイシダイであったが、たべていたものが、干潮になると、大気中に露出するところにすんでいた貝類だったのである。このイシダイは満潮にならないとこの貝をたべることができないわけである。それで潮汐表と胃の内容物の消化から推定して、このイシダイは早朝の満潮時にエサをとったということがわかった。さらにそのような個体が二～三あった。

釣人は、このことを参考にされるとよいと思う。現に私は大型イシダイが非常に浅いところで餌をとっているのを数例、観察したことがある。

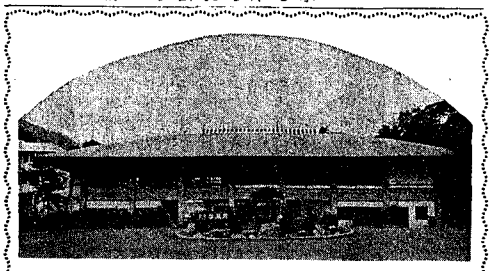
とにかくイシダイの行動は、潮の動きに非常に影響をうけているらしい。

イシダイは子供の時、青い横シマがあるが、成長するにつれてきえるものがでてくる。

これは産卵期における雌雄の差でシマのないのが雄シマのあるのが雌である。

イシダイの産卵期は四月～七月位と推定されておりその時期をすぎりと成魚は全部シマがきえるとの報告がある。しかし私は、十月頃六〇㎝位のハッキリとシマがみとめられるイシダイを同時に二尾みた。地域差、個体差といったものがあるのかもしれない。ところでイシダイ成魚は、鼻ツラが黒く、目はギョロリとしてナカナカのダンディぶりである。南洋のキンキラキンの魚とちがっておちついた美しさがある。竜宮城では上流階級の紳士であるといえるだろう。

兵庫水試但馬分場　玉木哲也



農林年金福祉施設
全国案内　(6)　静岡

伊豆・南熱海温泉
松風苑

伊豆は、四季を通じて温暖な気候と優れた風光美に恵まれ、青い海、オレンジ色の太陽がふりそそいでいます。

南熱海温泉は旧名網代温泉といい、熱海の中心地のけんそうを避けた静かな温泉です。松風苑は、波静かな網代湾を一望のうちに俯瞰し、由緒ある大庭園は映画「蜂の巣の子供達」の舞台となった庭で、一二、〇〇〇坪の敷地に囲れた自然を最高に生かした環境にあります。

所在地　静岡県熱海市下多賀六六〇〒四一三
TEL熱海(市外〇五五七)六八―三一一五一
テレックス(ショウフウエン)三九二七―六九二

交通　伊東線網代駅に下車すれば当苑のマイクロバスで送迎いたします。

設備　客室三九、大会議室(椅子席一〇〇席)一、大広間一、(全室テレビ・冷蔵庫付)各階に家族風呂、娯楽室バー、大浴場　駐車場

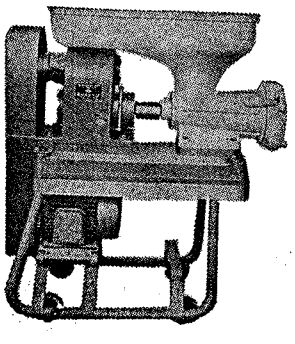
定員　一五〇人

娯楽　車球、プール、その他

特別料理　活魚料理、網代鍋、アジのタタキ

Z―3型
待望の魚探機誕生
皆様の大漁を御約束する
小型から中型までの万能魚探
MODEL―Z―31A.B.C.D
Z―32A.B.C.
二周波魚探も出来ます
海上電機株式会社
本社　神戸営業所　東京都千代田区神田錦町32　電話294―7611
神戸市生田区明石町32　電話391―4301

養魚の調餌と造粒は
コウベヒラガのミートチヨッパーで

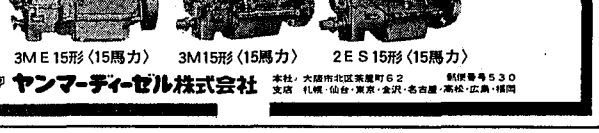


養魚用ミートチヨッパーNo.32からNo.72まで各種製作しています。
又最近の人工餌料需要の増加にともない生魚と人工餌料をよく練り合せ造粒装置付チヨッパーで給餌することもできます。

(御一報次第カタログ贈呈いたします)

ミートチヨッパーとプレート，ナイフの専門工場
株式会社 平賀工作所　神戸市長田区水笠通3丁目8
TEL代表神戸(078)62―1527

船舶主機用3～1200馬力・船舶補機用3.5～1200馬力
底曳漁業の省力化に
たくましい力を――！
ヤンマーディーゼル



3ME15形(15馬力)　3M15形(15馬力)　2ES15形(15馬力)
ヤンマーディーゼル株式会社　本社・大阪市北区茶屋町62　郵便番号530
支店　札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・高松・広島・福岡